

スターキー テーブルマイク 取扱説明書



テーブルマイク



Edge テーブルマイク

スターキージャパン株式会社

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-23 3F
Tel.045-475-9701 Fax.045-475-9706

www.starkeyjp.com

© 2025 Starkey Japan. All Rights Reserved. BKL T0090-04-JJ-JP JPYBK-090
2025年8月作成



目次

はじめに	2
各部の名称と機能	4
表示ランプについて	8
使用方法	12
補聴器とのペアリング	12
日常使用	16
ストリーミングの開始／停止	19
ネックストラップの使用	20
モニター用イヤホン	21
トラブルシューティング	22
安全性情報	24
認証情報	27

はじめに

テーブルマイクは、会議や家族の団らんなど、グループでの会話で本製品をおき、特定の話者の会話を拾って補聴器にストリーミングします。

ストリーミングとは？：

音声または音楽などのサウンドが本製品から補聴器へ無線（ワイヤレス）技術を利用して直接的に伝送されることです。

パッケージ内容

【Edge テーブルマイクの場合】

- テーブルマイク
- ACアダプター
- Type-C USBケーブル
- ポーチ
- 磁石付きネックストラップ
- シリコン・ケース
- 取扱説明書

パッケージ内容

【テーブルマイクの場合】

- テーブルマイク
- ACアダプター
- マイクロUSBケーブル
- ポーチ
- モニター用イヤホン
- TVストリーミング用ケーブル
- 磁石付きネックストラップ
- シリコン・ケース
- 取扱説明書

各部の名称と機能

【Edge テーブルマイクの場合】

1. Type-C USB ジャック

- Type-C USBケーブルで本製品を充電します。

2. 方向選択タッチキー

- 1名の話者または複数の話者の声を集中して拾うように、手動でマイクを向ける方向を選択します。

3. 表示ランプ

- 選択した話者の方向を示します。
- 動作状態が確認できます。
 - 充電状態
 - 電源
 - バッテリー状態
 - ペアリング状態
 - 音量

4. ミュートモード

- 中央の円が点灯している場合、デバイスはミュートされます。

5. オートモードボタン

- ワンタップでオートモードにリセットされます。5つのセグメントが点灯し、1つは他のセグメントよりも明るくなります。マイクが音声を検出し、検出した方向をより明るいLEDで表示します。

6. 電源ボタン

- 電源を入/切 します。

7. 音量 +/- ボタン

- ストリーミングの音量を調整します。

8. マイクロホン

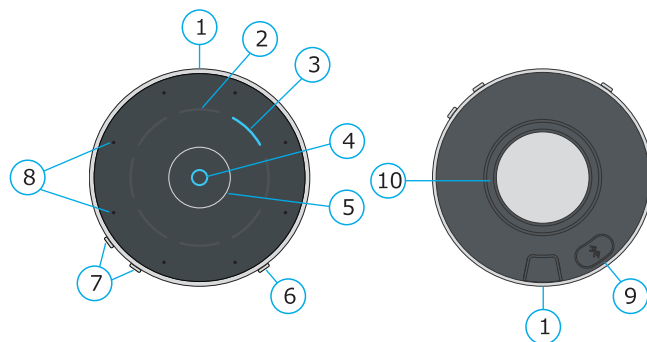
- 話者の声を拾うため、8つのマイクが内蔵され、各マイクにはセグメントライトが配置されています。

9. ペアリングボタン

- ペアリングして補聴器に無線（ワイヤレス）接続します。

10. 磁石付きネックストラップ 接続部

- リモートマイクモードで使います。



各部の名称と機能

【テーブルマイクの場合】

1. マイクロUSBジャック

- マイクロUSBケーブルで本製品を充電します。
- TVストリーミング用ケーブルで音声を入力します。

2. 方向選択タッチキー

- 1名の話者または2名の話者の声を集中して拾うように、手でマイクを向ける方向を選択します。

3. 表示ランプ

- 選択した話者の方向（セグメント）を示します。
- 動作状態が確認できます。
 - 充電状態
 - 電源
 - バッテリー状態
 - ペアリング状態
 - 音量
 - ライン入力/出力接続状態

4. オートモード表示ランプ

- オンはオートモードを意味します。
- オフはサラウンドまたはマニュアルモードを意味します。

5. モード切替ボタン

- オートモードとサラウンドモードを切り替えます。

6. 電源ボタン

- 電源を入/切 します。

7. 3.5mm音声出力ジャック

- モニター用イヤホンを接続します。

8. 音量 +/- ボタン

- ストリーミングの音量を調整します。

9. マイクロホン

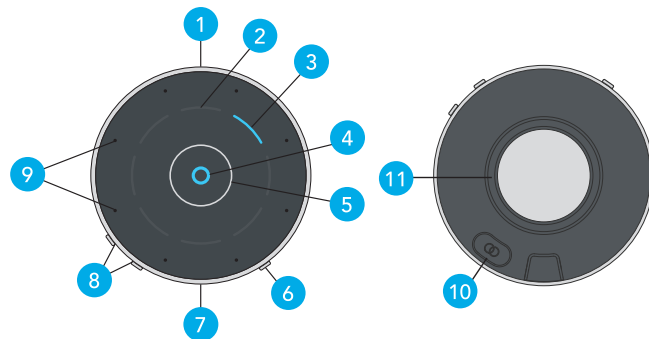
- 話者の声を拾います。

10. ペアリングボタン

- ペアリングして補聴器に無線（ワイヤレス）接続します。

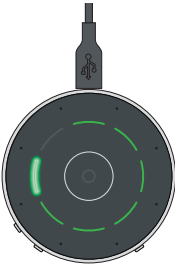
11. 磁石付きネックストラップ 接続部

- リモートマイクモードで使います。



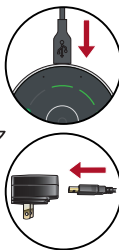
表示ランプについて

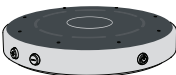
動作状態の表示

	緑色の表示ランプは、バッテリーの充電レベルを示します。各表示ランプは約1時間分の充電量を意味します。緑色の点滅は現在の充電レベルを示します。使用中に充電する場合は、バッテリーが完全に充電されると、一時的にすべての表示ランプが緑色に点灯します。
	オレンジ色の表示ランプは、バッテリーの残量が2時間未満であることを意味します。
	赤色の表示ランプは、バッテリー残量が1時間未満であることを意味します。赤色の点滅は、もうすぐバッテリーが切れることを意味します。

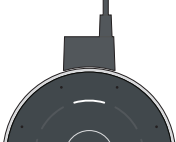
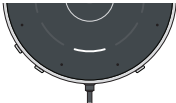
充電について

付属のACアダプターのType-C USBまたはマイクロUSBケーブルの端子を本製品のマイクロUSBジャックに差し込み、ACアダプターをコンセントに差しします。フル充電で最大12時間（Edgeテーブルマイクの場合は最大10時間）のストリーミングが可能です。本製品は約2時間で完全に充電されます。

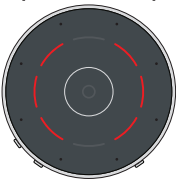


	Edge テーブルマイクを置く向き 本製品の性能を発揮させるには音量+/-ボタンと電源ボタンをご自分に向けて置いてください。
	音量 + 音量を上げると、上部の白色（Edge テーブルマイクの場合は緑色）の表示ランプが点滅します。
	音量 - 音量を下げると、下部の白色（Edge テーブルマイクの場合は緑色）の表示ランプが点滅します。

【テーブルマイクのみ】

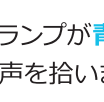
	ライン入力 上部の白色の表示ランプはライン入力接続（TV音声など）を意味します。
	ライン出力 下部の白色の表示ランプの点滅はライン出力接続（イヤホン）を意味します。

補聴器とのペアリングに関する表示

	青色の点滅	補聴器を検索中
(左) (右) 	緑色の点灯	左右とも ペアリングが成功
(左) (右) 	赤色の点灯	左右とも ペアリングに失敗

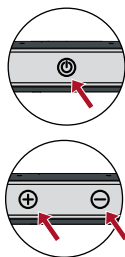
片耳または両耳の補聴器のペアリングについて詳しくは、12～15ページの「補聴器とのペアリング」を参照してください。

会話をストリーミングしている時の表示

	Edge テーブルマイク	テーブルマイク
オート (追従) モード	5つのセグメントが 青く 点灯し、1つはフォーカスの方向を示すためにより明るくなります。 	オートモード表示ランプ(○)が 青色 で点灯されます。 青色 の表示ランプが特定の話者の方向へ自動的に切り換わります。 
マニュアル モード	最大8つの 青い セグメントが、選択されたリスニング方向を示します。 	1つまたは2つの 青色 の表示ランプが特定の話者の方向固定されます。 
サラウンド モード	すべての表示ランプが 青色 に点灯し、全方向から音声を拾います。 	
ミュート	手動で全てのセグメントを閉じると、中央の円が点灯します。中央の円をタップすると、デバイスは「オート」に戻ります。 	

使用方法

1. 本製品の電源をON/OFFするには、電源ボタンを長押しします。(約3秒ほど)
2. 緑色の表示ランプはバッテリーの充電レベルを示します。
3. ストリーミングの音量を調整するには、+ または-ボタンを押します。



補聴器とのペアリング

本製品を補聴器と通信させるには、最初に補聴器と本製品をペアリングさせる必要があります。ペアリングの実行は初回のみ、その後は、ワイヤレス通信の範囲内で電源が入っていれば、自動的にお互いを認識するようになります。*

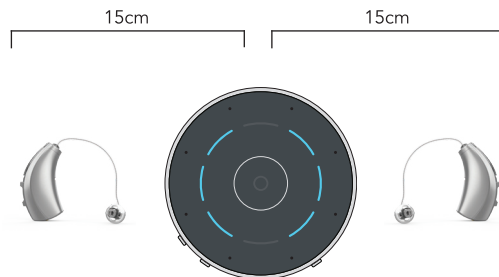
本製品と補聴器のペアリングは以下の通りに行います：

1. 補聴器がお近くのBluetooth機器に接続されていないことを確認します。そのためには、
 - スマートフォンのBluetooth接続を切ります。
 - TVストリーマーやリモコンなど、補聴器とペアリングしているアクセサリ機器の電源を切っておきます。
2. 補聴器の電源を一旦切って、電源を入れ直します。
 - 充電式補聴器の場合は、充電器に3秒間入れ、取り外してください。電池式補聴器の場合は、電池ドアを開閉してください。

- 注:CROS補聴システムでは、受信側の補聴器とCROS送信機の両方の電源を切ります。そして、補聴器だけ電源を入れ、CROS送信機の電源は切れたままにしておきます。

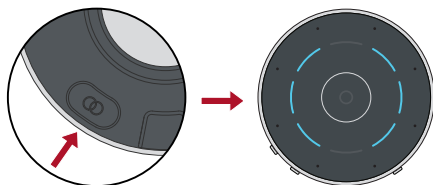
- * 通常の通信範囲は、10m以内です (Edgeテーブルマイクの場合15m以内)。障害物、電波干渉、身体的位置関係など環境的な理由により、操作範囲が限定されることがあります。操作可能な距離の拡大は可能ではありますが、音質や接続性が損なわれる恐れがあります。

3. 補聴器を本製品の半径15cm以内に置きます。



4. 本製品の裏面にあるペアリングボタンを長押しして、本製品の表面を上にして置きます。表示ランプがカッコ型に青く点滅すると、補聴器とペアリングの準備ができていることを意味します。

【テーブルマイクの場合】



【Edge テーブルマイクの場合】



5. 補聴器を両側に装着している場合：

表示(左)	表示(右)	ペアリング状態	次のステップ
(	)	両方の補聴器 ペアリング完了	必要なし
(	)	左の補聴器のみ ペアリング完了	やり直し 1-4 を繰り返す
(	)	右の補聴器のみ ペアリング完了	やり直し 1-4 を繰り返す
(	)	ペアリング されていません	やり直し 1-4 を繰り返す

6. 補聴器を片側に装着している場合：

表示(左)	表示(右)	ペアリング状態	次のステップ
(		左の補聴器 ペアリング完了	必要なし
	)	右の補聴器 ペアリング完了	やり直し 1-4 を繰り返す
(		左の補聴器がペアリ ングされていません	やり直し 1-4 を繰り返す
	)	右の補聴器がペアリ ングされていません	やり直し 1-4 を繰り返す

日常使用

会話ストーリーミングの各モードについて

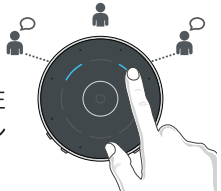
本製品は用途の広い高機能な製品です。本製品は、静かな環境、または騒がしい環境において、会話に最適な音声を提供できるように、会話の中心になる人物の声を自動的に追いかけて拾います。マニュアルモードを使用すると、会話しているグループの中で最大2名に集中できるように、手動でマイクの向きを固定することができます。サラウンドモードは、静かな環境で大人数で話し合う会議などに最適です。

テーブルマイクとして使う

本製品を会話しているグループの卓上に置いて使います。最高の音声理解を得るために、本製品をできるだけ会話の相手に近づけてください。

	Edge テーブルマイク	テーブルマイク
オート (追従) モード	中央の白い円をタップすると、5方向のセグメントが青色に点灯します。フォーカスする方向が更に明るく点灯されます。 	オートモード表示ランプが点灯すると、本製品は自動的に主要な話者に指向性を合わせます。オートモード表示ランプが消えている場合は、方向選択タッチキーをタップしてオートモードを有効にします。 

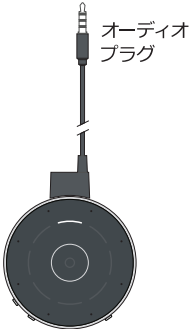
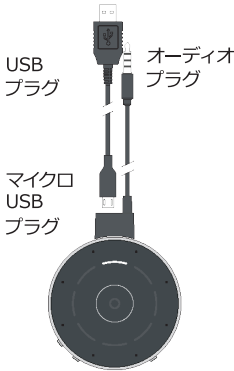
Edgeテーブルマイクでオートモードを使用する際は、本製品を手元に置き、ご自身が電源ボタンと±ボタンの間に (LEDライト側が話者側に向くように) 向けるように本体を配置ください。

	Edge テーブルマイク	テーブルマイク
マニュアル モード: 1人の話者	特定の話者に指向性を合わせるには表示ランプをタップします。 	
マニュアル モード: 2人の話者	もう1つの表示ランプを長押し (1秒ほど) して、追加したい話者に指向性を合わせます。(テーブルマイクは最大2名まで) 	
サラウンド モード: 3人以上の 話者	最大8方向の表示ランプをタップ選択して複数の人の声を拾うことができます。中央をタップすると、オートモードに戻ります。 	中央のモード切り替えボタンをタップすると、8方向全ての表示ランプが点灯し全方向から音声を拾います。モード切り替えボタンをもう一度タップするとオートモードに戻ります。 

TV オーディオストリーミング (ライン入力)

TVから補聴器に音声をストリーミングする方法

【テーブルマイクのみ】

 オーディオ プラグ	TVストリーミング用ケーブルを本製品のマイクロUSBジャックに差し込みます。 TVストリーミング用ケーブルの3.5mmオーディオプラグをTVのオーディオ出力ジャックに差し込みます。
 USB プラグ オーディオ プラグ マイクロ USB プラグ	テレビから入力される音声をストリーミングしながら本製品を充電するには、充電ケーブルのマイクロUSBプラグをTVストリーミング用ケーブルのマイクロUSBジャックに差し込みます。 充電ケーブルのUSBプラグをACアダプターに差し込み、ACアダプターを壁のコンセントに差し込みます。

ストリーミングの開始／停止

本製品から音声ストリーミングを開始（または停止）するには、以下の方法があります：

- 本製品の電源を入れる：
補聴器へ自動的にストリーミングが開始されます。

【テーブルマイクのみ】

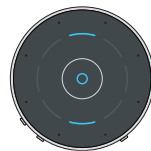
- StarLinkリモコン：
補聴器販売店のPCで事前に設定した「お気に入り」ボタンを押します。
- Thrive／My Starkeyアプリ：
スマートフォンやタブレットからアプリを開きます。
アクセサリ画面からストリーミングの開始／停止を選択します。
- 補聴器本体のボタン／スイッチ：
補聴器販売店が事前に設定した操作（例えば、ボタンやスイッチの長押しなど）からストリーミングを開始／停止できます。

ストリーミングの開始／停止の際、補聴器からお知らせ音が再生されます。また、電話を受けたり、モバイル端末からメディア再生を開始すると、テーブルマイクのストリーミングは中断されます。

【Edgeテーブルマイクのみ】

- 電話やメディア再生による中断後の自動復旧：
中央の円が点灯し、中断中は左右の1セグメントどちらかが点灯します。

電話またはメディア再生が終了すると、テーブルマイクのストリーミングは再開されます。LEDは以前の状態に戻ります。

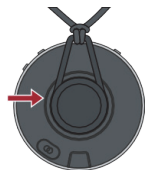
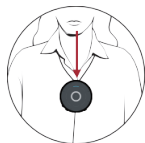


ネクストラップの使用

ネクストラップを取り付け、テーブルマイクを首にかけることで、遠隔マイクとして使用することができます。本製品を遠隔マイクとして使用される場合は、本製品が話者の口元から20cm前後の位置になるように調節してください。

ネクストラップの取り付け方法

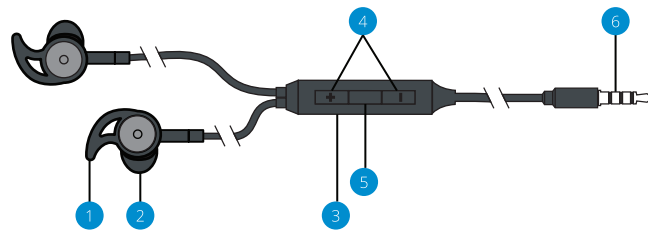
1. ネクストラップの先端にあるマグネット（磁石）を テーブルマイクの背面に取り付けます。背面のくぼみに納まっていることを確認してください。
2. ストラップを首にかけます。長さを調節するには、首の後ろのスライダーを押さえて、ストッパーを引っ張ります。引っ張り過ぎにご注意ください。
3. 電源が入ると、上部の表示ランプが3秒ほど点灯して消えます。



ご注意：騒々しい場所で話者の声が聞こえにくい場合は、本製品が正しく位置し、マイクが衣服に覆われていないことをご確認ください。

モニタリング用イヤホン

【テーブルマイクのみ】



1. **イヤーフイン（小 / 中 / 大）**
装着者の耳に確実にフィットさせるためのオプション
2. **イヤータップ（小 / 中 / 大）**
装着者の耳に合わせてサイズを選択します
3. **インライン制御**
主な機能を簡単に操作できます
4. **音量 +/-**
会話のストリーミング音量を調整します
5. **モード切替ボタン**
オートモードとサラウンドモードを切り替えます
6. **3.5mm オーディオプラグ**

トラブルシューティング

症状/問題	考えられる原因	解決策
補聴器から ストリーミング が突然されなくな った	ワイヤレス通信の 範囲ギリギリで操作 されている	テーブルマイクを 補聴器にもっと 近づけてください
	補聴器の 電池残量が低下して ストリーミングが できない	補聴器を充電するか 電池を新しいものと 交換してください
	家具や壁などの 大きめの障害物が 信号を妨げている かもしれない	テーブルマイクと 補聴器の間に何も遮 るものがないように してください
	テーブルマイクとの ワイヤレス通信が 途切れている	「ストリーミングの 開始/停止」(19頁) の手順に従って、 ストリーミングを 再開してください
ストリーミング される オーディオの音 質が歪んでいる	テーブルマイクが 低バッテリー状態	テーブルマイクを 充電してください
	音源の音量が 最適ではない	音質が心地よく感じ るまで音源の音量を 調節してください
ストリーミング がうるさい、 または聞こえな い	テーブルマイク から補聴器に ストリーミングされる 音量が最適ではない	テーブルマイクの +/-ボタンで音量を 調整してください

症状/問題	考えられる原因	解決策
騒々しい環境下 で話者の声が 聞き取り難い	テーブルマイクの 位置が話者から 遠すぎるかもしれない	テーブルマイクを 話者の口元近くまで 移動させてください
補聴器へ音声 がストリーミング されない	補聴器がテーブル マイクとペアリング されていない	「補聴器とのペアリング」 (12頁)の手順に従って 設定してください
	音声信号が入力 されていない	- 音源に使用されて いる機器の電源を 確認してください - 音源に使用されて いる機器のミュート の解除や音量を 上げてください
デバイスが 応答していない	エラー状態の可能性	テーブルマイクの 電源ボタンを 8 秒ほ ど押して強制終了さ せます 30秒ほど時間をおい てから、再度電源を 入れてください

安全性情報

必須情報



電子機器は、お住まいの地域の条例に従って処理する必要があります。

古い電子機器の廃棄手順

Starkey Hearing Technologiesは、お住まいの地域の法律に従って本製品を廃棄することを推奨しています。

以下は、お住まいの地域の廃棄/リサイクル担当者へのアドバイスになります。本製品を廃棄する際、必要に応じてこの取扱説明書を一緒にお渡してください。

廃棄/リサイクルご担当者様

この製品には、リチウムポリマー電池が含まれています。電池を取り外す必要がある場合には、

- 本製品の電源をお切りください。
- ドライバーを使用して本体カバーを取り外してください。
- ショートによる電気事故を防ぐため、回路基板からバッテリーワイヤーを切ってください。
- マイナスドライバーを使用して、本体から電池を取り外してください。

使用目的

本製品は騒音の多い環境下で補聴器装用者の聞き取りを支援する補聴援助機器です。会話中のグループの中から主要な話者を自動認識し、その音声を気導式の2.4GHzワイヤレス補聴器にストリーミングします。またTV等のオーディオ機器からの音声をストリーミングすることもできます。

本製品は、国際的なEMC（電磁両立性）試験の最も厳しい基準に適合するように設計されています。ただし、送電線からの電磁波、空港の金属探知機、他の医療機器からの電磁波、無線信号、静電気放電などによって干渉を受ける可能性があります。

本製品は、中性洗剤を湿らせた布で、綺麗に拭き取ることができるように設計されています。

航空機内での使用

本製品は、航空会社の客室乗務員の許可が下りない場合は使用しないでください。

国外での使用

本製品は、日本での使用は承認されていますがそれ以外の国・地域での使用は承認されていない場合があります。海外旅行中に本製品を使用すると、他の電子機器と干渉する可能性があることに注意してください。

本製品は以下の温度範囲で設計されています。

- 動作条件：-10～+45℃（14～113°F）、湿度 10%～95%

警告：本製品が除細動器やペースメーカーといった埋込み型医療機器に干渉する可能性があることと懸念される場合は、医師または医療機器メーカーに連絡してください。特に本製品底面およびネックストラップの永久磁石が埋込み型医療機器に接近することは避けてください。本製品をMRI検査室または高圧室では使用しないでください。本製品は炭鉱や特定の化学工場といった爆発性の環境での使用は認められていません。

警告：本製品をクレジットカード等の磁気の影響が懸念される製品に接近させることは避けてください。

警告：本製品を他の電子機器のすぐ近くで使用しないでください。本来の性能を発揮できない可能性があります。やむを得ず使用する場合は、補聴器と電子機器が正しく機能していることを確認してください。

警告：本製品に製造元以外の部品を使用すると、製品の性能の低下につながる可能性があります。

警告：本製品から30cm以内の距離でワイヤレス通信機器を使用している場合、補聴器と本製品のペアリングの性能が低下することがあります。このような場合は、ワイヤレス通信機器を本製品から遠ざけてください。

警告：付属のACアダプターは本製品専用です。他の機器に接続して使用しないでください。

本製品は防塵・防水に対して、正式に国際等級（IP）は取得していませんが、IEC60529で規定されたIP52レベルの試験は実施されています。これは、本製品が、塵や埃に保護されている、IP52の同等製品であることを意味しています。

本製品には、使用者が自分自身で交換できる部品は含まれていません。本製品を分解や改良することはできませんので、ご注意ください。

本製品を、取扱説明書に記載されていない機器と接続することはお止めください。

本製品の耐用年数は3年以上です。

WIRELESS NOTICES

FFC ID: 2AS2V-LE10
IC: 24964-LE10(Model LE10)

FCC/IC Notice

This device complies with part 15 of the FCC rules and with ISSED Canada's license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions:(1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation of the device.

NOTE: The manufacturer is not responsible for any radio or TV interference caused by unauthorized modifications to this equipment. Such modifications could void the user's authority to operate the equipment.

Hereby, Nuance Hearing declares that Starkey Hearing Technologies Table Microphone is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU. A copy of the Declaration of Conformity can be obtained from info@nuancehear.com

認証情報

 **Nuance Hearing**
24 Raoul Wallenberg St.
Tel Aviv 6971920
Israel



Nuance Hearing
Packhorse Lane Bibury
Cirencester GL7 5NT
England



Waste from electronic equipment must be handled according to local regulations



Keep dry



This device produces radio frequency energy. Interference may occur in the vicinity of equipment marked with the following symbol.



Dispose of properly



Consult operations manual



[illegible]28